

# フ。千指導案

## 千一ム四小

青 梅 第 四 小 学 校  
授 業 改 善 年  
4

国語「述語の形、だいじょうぶ？」① 5月 23日(金) 2校時

○文に合った述語の形について理解することができる。

本時のこだわり！！

練習する時間を沢山取って、定着を図る。

	学習活動	指導・支援 (○) 評価 (☆)
10	1. 漢字練習	○書き順や字形を意識させながら練習させる。
5	2. 文章を読み、おかしいところに気付く。	○文の組み立ての中心になるのは何だったか確認し、「主語」と「述語」を思い出させ、その繋がりに気付かせる。
	3. 今日のめあてを確認する。 主語に合う述語を考えよう。	
10	4. どのように直せばいいか考える。 (教科書 P. 102 下段①、②、③)	○主語と述語のつながりに着目して、適切につながっていないことに気づかせ、どのように直せばよいか考えさせる。(個人→ペア) ○全体で①～③の主語と正しい述語を確認する。
15	5. 練習問題に取り組む(プリント)	○教科書の例文①～③のいずれかの観点で作成されていることを伝え、手がかりにさせる。 ○練習問題①～③に取り組み終わった児童は、オリジナルの問題をつくらせる。 ☆「書くこと」において、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているか確かめたりして、文を整えることができる。(思判表1B(1)エ) (ワークシート、発言)
5	6. 学習を振り返る。	○教科書P. 103のポイントを確かめ、次時は主語とつながる述語の形に気をつけながら、実際に文を書いてみることを伝える。